

きょうたんご文化芸術のまちづくりシンポジウムアンケート結果

◎日時：令和4年6月25日（土）午後1時30分から4時

会場：アグリセンター大宮 参加者：111人

1-① 年代

20代以下	4人
30代～40代	6人
50代～60代	27人
70代以上	19人

1-② 性別

男性	19人
女性	27人

2 平田オリザ氏 貴重講演はいかがでしたか？

大変良かった	51人
良かった	7人
ふつう	1人
あまりよくなかった	0人

3 パネルディスカッションはいかがでしたか？

大変良かった	15人
良かった	20人
ふつう	10人
あまりよくなかった	3人

（高校生は良かった）（段取りの面）（立場の違う方の意見交流は良かった）
（みんなバラバラでまとまった盛り上がりがない）

4 文化芸術のまちづくりを推進するための課題

- ・ 発信の仕方、行政としての役割を求める。
- ・ 住民の意識改革。
- ・ 1つの事を継続することが大切である。
- ・ 文化芸術などの基本、幼児からの習い事など費用がかかります。経済的恵まれた家庭でないと大変です。援助が必要です。
- ・ 映画、演劇、音楽に触れる機会が少なく、触れるために時間や経費がかかる。図書館が貧弱。
- ・ スポーツ施設（例えば冷房のある体育館）の不足。文化継承者の不足・本物の文化に触れる機会の不足。
- ・ 文化景観（伝統的な集落景観など）を感じやすい住環境づくり。

- ・ 京丹後市の文化の掘り起こしを第一に考える。
- ・ 若者が魅力、楽しさを感じられるまちづくりが必要。
- ・ 映画館がない。子供と参加できるアート教室やイベントプログラムが少ないように感じる。
- ・ 心と経済的な余裕。
- ・ 住民が文化芸術に親しめることが必要であると思うが、地域が文化祭等へのさんか、見学などが減ってきている。関心が低下している。
- ・ 見て感じ学べる本物はどんなものが…
- ・ そう簡単に一言では表せない。パネルディスカッションや、その他の会議など重ねる事が必要。
- ・ 各サークルなどをまとめられるような発表会。催しを、機会を作ってほしい。音楽、映像、ダンス、演劇等、横のつながり。
- ・ 都会に比べ収入が少ないので文化芸術に使えない。十分な収入があれば芸術にも興味を持てる。
- ・ アーティスト、アートマネージャーさん、久美浜一区の方、高校生の方、初めて知りました。これから応援したいと思います。
- ・ ハード整備。関心の低さ。
- ・ イベントが単発でテーマ、一貫性に乏しい（伝わりにくい）美術館、博物館、科学館といった施設がないこと。資料館はあっても展示物とのふれあい方がわからないこと。ホールの少なさ。面白い人も取組も多いがつながりがつくりにくい。
- ・ 田舎で閉鎖的。
- ・ 京丹後市内の地域相互の関係を密なものとして、連携の取れる関係を（組織）構築すること。
- ・ 応援支援助成金が必要。
- ・ エリアが広く公共交通での行き来に限界がある。
- ・ オリザ氏から本日伺ったような内容を市民が知れば「興味がある」という人はでてくるであろうから、積極的に周知すべき。
- ・ 教育の魅力化の推進。
- ・ 市民にもわかりやすく知らせる工夫が必要だと思います。
- ・ 美術やコンサートなどに触れる機会が少ない。
- ・ 数十年前から伝えているが、峰山図書館は山の上に行きにくい。単独館ではなく、他のイベントがあると駐車場がいっぱいで車を止められない。早急に平地で高齢者や子育て世代が利用しやすくしてほしい。
- ・ 帰りたくなる町を創る。帰ってこない理由の中での医療、教育そして文化スポーツの貧困はそうだと思う。交通の面でも不便である。
- ・ 市民の文化力を高めるための文化団体の一層の支援と、人材確保、人材育成が課題だと思う。
- ・ 市民全員に情報が伝わるのが大切。
- ・ パネラーの谷口さんも話されていたが『祭』も伝統文化芸術であるという認識度が低いのだと思います。
- ・ 6 町がそれぞれに活動していることが多いが、京丹後市として一つにまとまる事が必要な様に思う。
- ・ 文化的なことに対する価値づけ。
- ・ 地域間の連携と最新の文化施設。
- ・ 芸術に触れる機会の多い少ないだけでなく、子供達や若者世代の芸術に対する関心の低さが課題

と感じる。

- ・ 文化芸術について関心をもつことが第一だと思います。
- ・ 移住希望者のニーズに合う図書館づくりの具体化を。
- ・ 環境も当然だけど、個々人が心の中で育む部分は大きいと思う。最優先は子供ですが、多数を占める高齢の方こそ。

5 京丹後市の長所

- ・ 静かな時の自然の音を、何かに役立たせないか！小鳥の声も。
- ・ 自然、食、人の温かさ。
- ・ 市文化協会があり、6町各町の文化サークルがあり、大変多い事。
- ・ 豊かな自然と美味しい食物、そこへ芸術文化が高めれば人は集ってくると思う。
- ・ 公的に本物の文化にふれる事のできるように。
- ・ 各地（町や区など）に継承されている伝統文化（祭り、民話、踊りなど）
- ・ 丹後文化会館という拠点施設がある。文化振興に熱心な60代70代が多い気がする。
- ・ 豊かな自然環境、文化景観。
- ・ 伝統文化を基本にある。
- ・ 文化的、歴史的資源。
- ・ 美術品以上の美しい自然と厳しい自然環境の中で人々が生きてきた、歴史文化。
- ・ 海、食、ちりめん。
- ・ 自然環境の素晴らしさと古民家等による癒し。
- ・ 昔ながらの街並み等はフィルムコミッションで映画やドラマで使えるところがあると思う。
- ・ 芸能の鑑賞が比較的安価で行われている。
- ・ 自然環境を活かした野外イベント。若者（30代40代）に面白い人が多い。おいしいものがあるし、生産者にも本物の方が多い。湿度の高さは弦楽器によいらしい。（タングルウッドみたいなことも可能？）
- ・ ちらし寿司、食、織物、自然。
- ・ 例えば、各地域に存在している「祭り」等を紹介し、後世に残る文化を守ってほしい。現在でも多くの祭事が残っている。（京丹後内）
- ・ 京丹後の海、山、里、食。
- ・ 土地を有効利用して開発を進める余地がある（資金確保は閃絡を練る必要が）
- ・ 京丹後市の良さを知ることが大事。
- ・ ふんいきが良くなっている。
- ・ 地域の祭り（6町）で芸能が受け継がれている。いろんなまつりを大切に継承している。国際交流協会も府北部で唯一頑張っているし、先進的に取り組まれている。
- ・ 食、自然のすばらしさは他には負けれないと思うので、食と観光、芸術を上手に結ぶ。
- ・ 自然のゆたかさ、人のつながり、こだわりの強さ、技の高さ。
- ・ 若者が自然に誰にでも挨拶をする素晴らしい文化が残っている（若者たちのために質の高い文化芸術にふれる場を作ってほしい）観光や長い歴史は他の都市に引け劣らない。
- ・ 財産としての自然と人間をどう生かすか
- ・ 豊かな美しい自然、土地柄から、独自の感性が育つ地域だと思う。

6 文化芸術のまちづくりを推進するために必要な取り組み

- ・ 6 町の『まつり』連絡会は必要ではないか。
- ・ 3 才からの文化芸術教育を授業に取り入れる。
- ・ 発表の場があること。発表に参加する事。
- ・ 市民の声をもっと取り入れる方向で。
- ・ 子供の頃に一流のもの（演劇や音楽、バレエなどなど）にできるだけ多く触れさせる。今はほとんどできていない。各家庭では保護者の意識によってそのような機会に恵まれる子どもは少ない。学校教育の中でそんな機会がもてれば…
- ・ 美しい自然をどのようにアートとして切り取って伝えるか？他人との活動。
- ・ 映像発信、ネットでのサークル紹介など、ネット発信をしないとだめだろう。編集等の学習会を開催してほしい。
- ・ 音楽が少ない気がする。
- ・ 「観光」との連携、芸術文化に触れる機会の充実（特に子ども）、情報発信
- ・ 全体像が見える、しかけ。
- ・ 文化にふれる環境づくり。
- ・ 文化を伝えるべき「人の不足」が問題となっている。「人」を確保する為の援助（金銭的あるいは市外への発信）が必要である。
- ・ 個別の文化芸術をつなげられる策は？
- ・ 私達はフラダンスを毎年、海（山等）でフェスを開催していましたが、コロナで休んでいます。海岸の清掃など大変ですが、続けていきたい。開催にあたっては資金の調達も大変です。
- ・ 全てを単独、自前でやろうとせず、近隣市町とのすみ分け、分担連携をする。
- ・ 平田氏とのパイプを途切れさせず、より多くのネットワークを築くことを指標に掲げる。
- ・ 学校や図書館、公民館など身近な場所でアートやコンサートなどに触れる機会を設ける。
- ・ 子供の頃から能（たんたん能）の体験をしてもらい、定期的に子ども能楽会をする。コーラスや吹奏楽などのグループはメンバーが減って継続できなくなっているから支援すべき。
- ・ 町づくりの中で、図書館の話も出たが、文化会館、公民館そして図書館の充実が必要である。是非予算化して様々な文化的な取組をしてほしい。
- ・ 京丹後市役所内に文化芸術のまちづくりを進める専門部署を設置して、相当の予算を確保すること。
- ・ 高校生が本物のアートに触れる機会を作る。
- ・ 京丹後市の発展に向けて、各地域との連携を取り合って未来を担う若者のために文化芸術のまちづくりを推進してほしい。
- ・ 小中から芸術に触れるような教育。
- ・ 交通アクセスの整備によって、京都、大阪、奈良迄が 2 時間くらいとなり、そういう場所で行われているコンサート、美術展等、文化的取組のお知らせ費用の補助の取組。
- ・ 文化芸術のまちづくり、ここをもっと具体的に示す事。
- ・ 長く東京に住んで、京丹後市に戻って来てから、久振りに文化的なことに触れました。今後も活発に行って欲しい。

7 京丹後市文化芸術振興計画の素案についてのご意見

- ・ 具体的に計画を実行するために、専門家の意見と住民の意見をたくさん取り入れる。
- ・ 文化に関心を持つ人たちが、いつでも夢を語れる場づくりと、堅苦しい会合は発展しない。
- ・ 文化芸術の基盤として、自然環境が果たしている役割の見直し。
- ・ 是非京丹後市民が生き生きと生活できる振興計画を作ってください。
- ・ 小さな地域で動くのではなく、大きな地域で連携する。
- ・ 計画が出来上がったら終わりではなく、それを基に文化芸術のまちづくりに役立ててほしい。市が市民をつなげてほしい。
- ・ 府の芸術は分かりにくかった、(理解がしにくかった) (網野であったやつ)
- ・ 素案は素晴らしい。あとは何を実行するのか。各論が欲しい。知りたい。
- ・ 本物を見てもらう。(安く)をお願いしたい。
- ・ 拡散させていくことに注力しないと(アピール)。一応やったということで、終わりになってはならない。
- ・ 観光もプラスして、ジオパークでの体験。梨やぶどう、メロン狩りをセットにする。
- ・ 文化芸術振興計画のシンボル拠点となる文化ホール(芝居小屋)の新設を
- ・ 平田オリザ先生のご提案等も計画に盛り込んでいただければより良い計画になるのではないかと思います。
- ・ この計画に関して、進行、完成形を広報の紙面に大きくさいてほしいです。市民への認知
- ・ 文化施設がない。丹後文化会館を改修してほしい。隈研吾氏のたてものにするとか。富山市の隈氏の図書館、美術館の入った施設は良いですよ。人が集まる場所になると思う。

8 文化芸術のまちづくりについての意見や本日の感想

- ・ 文系ではなく理系の私、、大変勉強になりました。
- ・ 市長が平田オリザさんの講演を聞かれていたので、文化芸術施策に力を入れてくれるようになったら良いと思った。
- ・ 文化芸術に取り組んで、事前分配が後の人口減少にも効果があらわれる事も期待します。
- ・ 大人だけでなく、学生もパネラーになったのは良かった。年代をもっと豊富に。(京丹後は100才時代です) 高校生の発表は拍手! これからの進路が楽しみです。
- ・ 市内6町の祭りを一同に集めて文化を観光の基点にしてほしい。
- ・ 京丹後の行政が、取り組む必要があると常に思う。
- ・ 教育の大切さを改めて感じました。又、オリザさんのお話を聞きたいです。ありがとうございました。
- ・ 観光の面でもとても参考になりました、良いところはどんどん真似していくべきだと思う。
- ・ 市民皆で、文化芸術のまちづくりになるように行政の中で芸術の虫の方を作っていただき、ぜひ盛り上げてほしい。
- ・ パネリストたちの話を聞いて、一般市民として情報が流れてこないのがダメだと思う。チラシとかを入れて宣伝してほしい。全てダメです。(70代女性)
- ・ 平田オリザさんの講演会、又してほしいです。
- ・ これからも考えていくことが大切だと思いました。
- ・ 私には知らない事ばかりでした。

- ・ ある会からのお誘いで、自分には関係ないけどと思いつつ参加しましたが、とても良い内容でした。孫の世代に役立つことだと応援したく思いました。
- ・ エリアデザインによる取組や発信はテーマもわかりやすい。
- ・ 若い人が参加するようなしかけも必要。
- ・ 2025年、大阪万博が開催される。2026年京丹後市万博を開催するのはどうだろう
- ・ 平田オリザ氏の講演、また、各パネリストの活動は刺激を受けた。
- ・ 発言する場合は立ち上がって行う方が、観客側の注意力が違うのではないかと感じました。リハは入念にしておくべき（機器の操作等）では…厳しめですみません
- ・ 平田さんのお話はとても分かりやすく楽しく聞く事が出来ました。高校生の田中さんととても良かったです。
- ・ 平田オリザさんの「文化観光は人が繰り返し来てくれる」という言葉を聞き、なるほど！と思いました。“文化”はその地域に住む人にも観光で来られる人にも、楽しみや豊かさを与えてくれるものだなと感じました。
- ・ 長寿のまちであるが、スポーツ施設（旧小学校体育館を利用）でトイレが1つしかない。（和式のみ）のを早急に改善してほしい！30人以上のグループでこの施設を快適に利用できるように。
- ・ 情報発信についてパネラーの方も話しておられたのですが、発信の工夫も大切だし、又、発信をし続ける事は大切だと思います。
- ・ 未来に向けた文化芸術のまちづくりを進めてほしい
- ・ 良かったです。ありがとうございました
- ・ 良き刺激になりました。